

貧酸素水塊速報 (2006年)

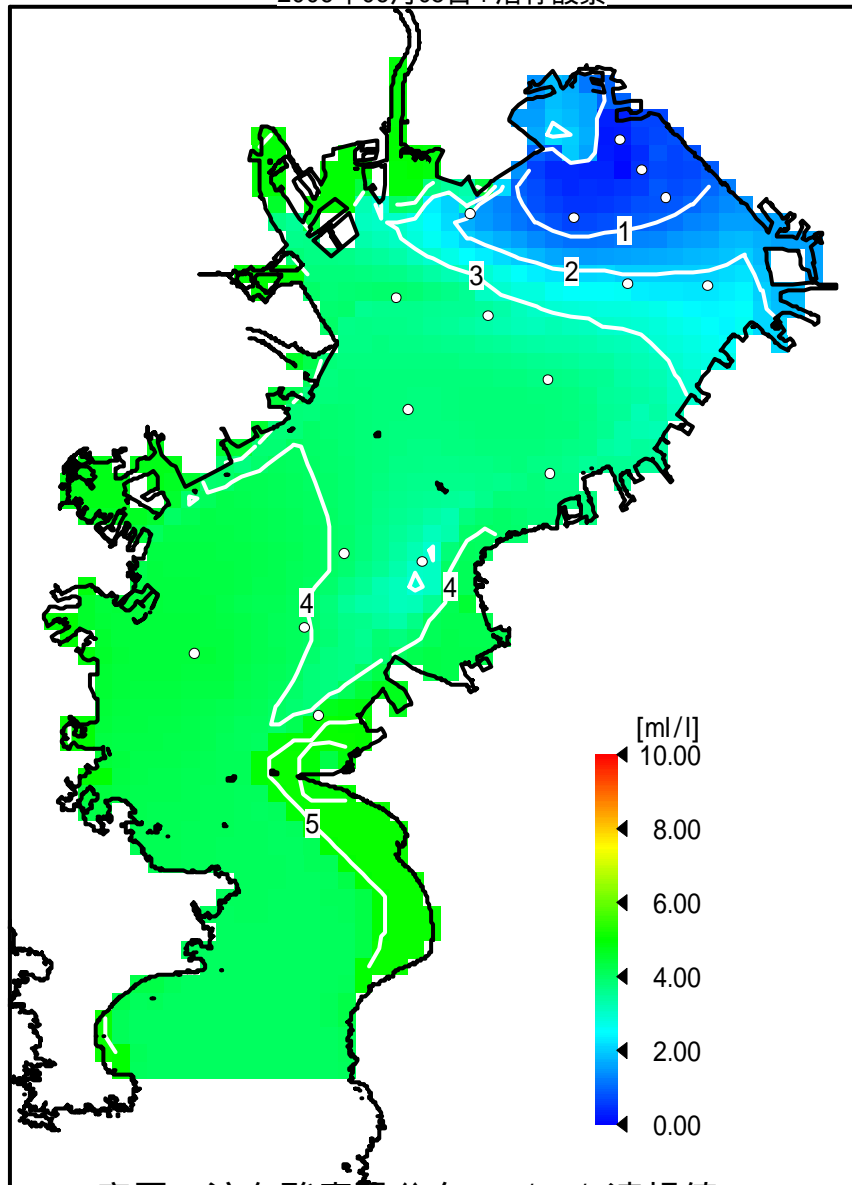
千葉県水産総合研究センター(編集)
 神奈川県水産技術センター
 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

協力:海上保安庁海洋情報部
 協力:千葉県環境研究センター
 協力:東京都環境局
 協力:第三管区海上保安本部

6月3日から続いている東～北東の風により貧酸素水塊が湾奥に移動し、沿岸では一部湧昇していました。底層水が無酸素水になっていなかったため、青潮の発生にはあたりませんでした。

先週まで東京湾の広い範囲で発生していた渦べん毛藻のプロロセントルム (*Prorocentrum minimum*) による赤潮は解消し、全域で赤潮の発生は見られませんでした。水温は表層が17～20℃、底層が13～17℃でした。

2006年06月05日：溶存酸素



底層の溶存酸素量分布 (m///:速報値)
 平成18年6月5日観測分

「東京湾貧酸素水塊予測システム」も運用しています。水産総合研究センターのホームページからご覧ください。携帯電話は<http://www.awa.or.jp/home/cbsuishi/cbmobile.html>からどうぞ

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5m//	貧酸素水
30～40%	2.0m//	魚類に影響
	1.5m//	貝類危険
	1.0m//	
10%	0.5m//	

